

23 高尾八王子コース 高尾山口駅一片倉駅 10.7km

高尾山のふもと、戦国武士たちの足跡をたどる

「織

物のまち」として長い歴史を蓄積する八王子。片倉を入口とする「絹の道」は、幕末から明治時代のころ、横浜へと絹の原料・生糸を運んだ貿易路であった。

北条氏照築城の八王子城をはじめとする山間の城跡には、戦国の世に勢力をふるった武士たちの生きざまとこの地の歴史物語を回顧することができる。修験道^{しゅげんどう}の場として古くから多くの修行僧が集った霊場であり、こんにち気軽に楽しめる都民の行楽地としても人気が高い高尾山など、見所はつきない。

▶ イチョウ並木が美しく連なる甲州街道沿いには、大正・昭和の2代の天皇が眠る武蔵陵墓地もある。緑あふれる道を歩きながら、東京西部の歴史を紐解いてみたい。



※掲載内容は平成8年3月時点のものです。

23-a 多摩御陵・銀杏並木散歩 高尾山口駅—真覚寺 4.6km



※掲載内容は平成8年3月時点のものです。

23-b 関東武士ゆかりの地散歩 真覚寺—片倉駅 6.1km



※掲載内容は平成8年3月時点のものです。